



立教大学教会音楽研究所  
2015年度 公開講演会

## 「英国の合唱音楽

～H. ハウエルズ『レクイエム』を中心に～

2015年5月31日(日) 18:00～19:30

立教学院諸聖徒礼拝堂 (立教大学・池袋キャンパス)

講師・指揮 大島 博

(立教大学大学院キリスト教学研究科特任教授、  
立教大学教会音楽研究所所員)

英国の合唱音楽は、今日に至るまで豊かな伝統を持ち続けているにもかかわらず、  
日本における認知度は未だ十分とは言えないのが現状です。

今回のコンサートでは、本学院にも縁の深い英国国教会の宗教音楽を中心に作品を選び、  
各曲に解説を加えながら演奏いたします。

このコンサートが、英国の宗教音楽への再認識を促すきっかけとなれば、幸いです。

オルガン 今井奈緒子

(東北学院大学教養学部教授、東北学院大学オルガニスト)

合唱 ジングアカデミー東京

### 曲目

H. ハウエルズ (1892 - 1983)	『レクイエム』	
C. V. スタンフォード (1852 - 1924)	『3つのモテット』作品38	
J. マクミラン (b. 1959)	『ミゼレーレ』	他

定員 200名

お問い合わせ

参加費 無料

立教大学教会音楽研究所

お申込み 不要

E-mail music@rikkyo.ac.jp  
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1  
Tel & Fax 03-3985-2786  
<http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ICM/>  
不在ことが多いので、メールでのお問い合わせが便利です。

<講師・演奏者プロフィール>



大島 博 (おおしま ひろし)

中央大学法学部卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科に入学。同大学院博士課程修了。86～88年ミュンヘン大学でE. ヘフリガーに学ぶ。90～91年D. フィッシャー＝ディースカウに師事。各地でドイツ・リート及び日本歌曲によるリサイタルを開くほか、96年からは「ドイツ・リートのためのしみ」と題したレクチャーも継続的に行っている。また宗教曲の分野でも初期バロックから現代までの幅広いレパートリーを持ち、なかでもバッハ作品の演奏には定評がある。近年は合唱指揮者、発声指導者としても、その活動の場を広げている。国立音楽大学非常勤講師。立教大学大学院キリスト教学研究科特任教授。当研究所所員。



今井 奈緒子 (いまい なおこ)

東京藝術大学、ドイツ・フライブルグ音楽大学オルガン科卒。ドイツ・ゲオルグ・ベーム国際オルガンコンクール、ベルギー・ブルージュ国際バッハ・コンクールに入賞。日本各地におけるソロ活動のほか、経験豊かな通奏低音・アンサンブル奏者として共演者から信頼を得ている。バッハ・コレギウムジャパン創設時からのメンバーとして、教会カンタータ全曲シリーズ他、国内外の公演、CD録音に多数参加した。ソロCDに「シャイトのアラマンダ」、「バッハ：クララディア練習曲集第3部」、「スウェーデン7つのオルガン」、川端純四郎・関谷直人編著『バッハのコラールを歌う』（キリスト新聞社）の付録CD等。東北学院大学教養学部教授、同大学オルガニスト、同大学宗教音楽研究所所長、宮城学院女子大学非常勤講師。日本キリスト教団霊南坂教会、西片町教会オルガニスト。

ジングアカデミー東京

19世紀ドイツで隆盛を誇った合唱音楽の研究、演奏運動に範を求め、さらに遠く「アカデメイア」の原義に戻って、歌う「快樂」を追求しようとの大島博氏の呼びかけにより、2009年に発足。各人が自立した音楽家として作品に取り組み、自由な雰囲気の中で完成度の高い音楽を作り上げることを目指している。これまでにH. シュッツ『マタイ受難曲』、F. リスト『十字架への道』、H. ディストラー『クリスマス物語』、I. ピッツェッティ『レクイエム』などを演奏した。今後も、比較的演奏される機会の少ない佳曲に取り組んでいく予定である。

立教大学 池袋キャンパス 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

